

第4回 生物の多様性を育む農業国際会議(ICEBA)2016

ICEBA2016 International Conference for Enhancing the Biodiversity in Agriculture 2016

趣旨

日本全体、そして、先進都道府県の一つである栃木県、近年意欲的な活動を展開する小山市で取り組んでいる生物多様性を育む農業の成果を確認し、今後の行く末を展望するため、田んぼと生物多様性に関心がある農家・市民をはじめ国内外の関係者による議論、情報交換を行います。

開催概要

<1日目> 白鷺大学 東キャンパス
平成28年8月26日(金)

午前 9:30~ 開会セレモニー

開会宣言

主催者あいさつ

石田朋靖実行委員会委員長(宇都宮大学学長)

開催自治体あいさつ 小山市 大久保 寿夫 市長

来賓あいさつ 農林水産省

環境省

国土交通省 関東地方整備局

来賓紹介

祝電披露

10:00~ 基調講演(各30分)

①嘉田由紀子氏

「琵琶湖再生のための魚のゆりかご水田の取組」

②水谷正一氏 「田んぼまわりの環境技術」

③古沢広祐氏 「生命産業としての農業の復権」

④呉地正行氏、ウガンダ農業省 Mr.Ronald

「海外展開を目指す田んぼ10年プロジェクト」

12:00~ 休憩

(小山のブランド豚 おとん弁当:要予約)

午後 1:00~ 海外で展開する生物多様性を育む農業(同時通訳 各20分)

①ブルム主穀環境営農組合法人

代表理事チュウジョンサム氏(韓国)

「韓国における有機栽培・無農薬栽培農業」

②韓国文化財庁(打診中)

「韓国におけるコウノトリ・トキの野生復帰」

③ブータン王国農業省 有機農業課長(調整中)

2:00~ 国内各分野の取組事例報告

①稲葉 光國氏

(NPO法人民間稲作研究所 理事長)(20分)

「有機稲作技術の到達点と今後の展望」

②斎藤 光明氏

(NPO法人オリザネット 代表理事)(20分)

「田んぼの生き物調査」

③太田 洋氏(千葉県いすみ市長)(15分)

「ふゆみずたんぼとコウノトリ」調整中

(関東エコロジカルネットワーク推進協議会)

④伊藤 康志氏(宮城県大崎市長)調整中(15分)

「マガンの里大崎」

⑤橋本 祐輔氏(大分県豊後大野市長)(15分)

「生物多様性を活用した未来を開くむらづくり」

3:25~3:45 休憩

3:45~4:45 地元行政の取組

(各15分)

①小山市 大久保 寿夫市長

「渡良瀬遊水地の賢明な活用と

日本型直接支払制度10周年」

②栃木県農政部 「エコ農業とちぎ」

③栃木県環境森林部

「生物多様性とちぎ戦略」

4:45~6:00 パネルディスカッション

「貿易自由化が進展する中、生物多様性を育む

農業をどのように展開していくのか」

進行:大江 正章氏(有限会社コモンズ 代表)

農林水産省(調整中)

古沢 広祐氏(國學院大学 教授)

稲葉 光國氏(NPO法人民間稲作研究所理事長)

富居 登美子氏(よつ葉生活協同組合 理事長)

報告・コメンテーター:金 種淑(キム・ジョンス

ク)氏(京都大学、韓国有機農業学会会長)

※ プログラム内容は、変更する場合があります。

<2日目>

8月27日(土)

午前 8:00~12:30

I. 日韓生き物調査交流会

(渡良瀬遊水地 ~ 生き物調査(市内

水田) ~ まとめ ~ 道の駅「思川」)

II. エクスカーション(各コース途中で昼食)

①渡良瀬遊水地および周辺水田

(渡良瀬遊水地~池貝商店(ヨシズ) ~ コウ

ノトリ人工巣塔 ~ なつみずたんぼ・ふゆ

みずたんぼ~道の駅「思川」)

②栃木県内有機農業 圃場 見学

(民間稲作研究所 圃場 ~ 野木・館野圃場

~ 渡良瀬遊水地)

午後 白鷺大学 東キャンパス

1:00~3:15

分科会 第1部

(ホール、教室×2に分かれて実施)

①生き物を育む農業技術の新たな発展をめざして

②地産地消が作り出す食の安全と食農教育

③田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト

3:15~3:45 休憩

3:45~6:00

分科会 第2部

(ホール、教室×2にて実施)

④日本型直接支払制度と農業生物多様性

⑤コウノトリ・トキが飛び交う東アジアをめざして

⑥アジアへの生物多様性農業の展開

<3日目>

8月28日(日)

午前 白鷺大学 東キャンパス

9:00~10:00 各分科会報告

(各10分)

各分科会 座長(6名)

10:00~11:15 今後の展開に向

けたパネルディスカッション

進行:浅野 正富 氏

パネリスト:

各分科会座長(4名) ほか調整中

11:15~11:45 総括と宣言採択

総括:稲葉 光國 氏

おやま宣言 採択:石田朋靖委員長

11:45~12:00 閉会セレモニー

次期開催自治体の紹介

閉会宣言

【サイドイベント】

ラムサール条約湿地「渡良瀬遊水地」

登録4周年記念

柳生博さんと考える

「(仮)田っぶり学ぶラムサールスクール」

1:30 開場・受付

1:45 ~ 5:15 実施

アクセスマップ



開催実績

第1回 平成22年 7月 兵庫県豊岡市 生物多様性条約COP10への提言 ほか

第2回 平成24年 7月 新潟県佐渡市 日中韓におけるトキとの共生について報告 ほか

第3回 平成26年 12月 宮城県大崎市 水田の生物多様性の維持・向上に関する報告

国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)との共催 ほか